

卒業論文・修士論文・博士論文題目一覧
人文地理学分科創立以降（1995年まで）

卒業論文

年次	氏名	論文題目
1959年	田辺 裕	政治地域について——平塚市，大野町の合併を中心として——
1960年	有本 良彦	教育における地域性——埼玉県——
	柏原 忠幸	交通——都市地域にみられる集中（英文）——
1961年	斎藤 喬	地域と交通についての学習
		——新潟県の1鉄道新線の通過する地域の例——
1962年	鈴木不二夫	千葉県東部における農業経営を中心とする人文地理的考察
	内藤 博夫	地方工業と都市化——機業都市八王子を例にして——
	細野 昭雄	アジア地域開発の諸問題
1963年	岡部 敬	交通問題の地域的分析
	糠谷 真平	地域開発と地域社会の変化 ——その現代的課題に対する一提言——
1964年	荒井 邦寿	後進国の地域性についての研究——インド農業の停滞的構造——
	鈴木 英男	日本の人口の都市化と横浜市への地域的反映
	戸矢 博道	地方都市の工場誘致——深谷市を例として——
	松本 豊彦	大都市地域の機能的関連性 ——東京の過大都市化と機能集中——
	矢田 俊文	沖縄における戦後の産業の変遷と地域性の形成
1965年	亀高 鉄雄	大都市圏内における都市の機能と変貌 ——小田原市を例として——
	実 清隆	巨大都市圏とその変容
	東 力	大都市問題と地方開発
1967年	石井 信彦	都市の階層とその機能
	谷内 達	僻遠地域の地理学的研究
	谷口 武彦	歴史的空間の破壊に伴う諸問題と今後の課題
	福原 正弘	大都市周辺地域の住宅の諸問題
	吉田 章光	中京圏における都市化の実証的研究
1968年	大塚 栄一	福岡県下の中小工業の人文地理学的研究
	西原 俊夫	大都市近郊のレクリエーショナル・ランドについて

- 1969年 蓮沼 一男 新しい工業地帯の形成
- 1970年 中沢 俊明 過疎地域の地理学的研究
山口不二雄 日本酪農の研究
大木 正充 インドの経済開発
- 1971年 奥村 裕一 地域経済学の分析方法とその展望
——モデル分析を中心にして——
藤井美佐子 開発の地域に及ぼす影響について——諏訪地方の公害問題——
山内 邦雄 大都市近郊農業の地理学的研究
鶴見 肇 観光地の地理学的研究
——長野県白馬村細野八方尾根について——
加藤 基彦 大都市圏におけるダム周辺地域の研究
——神奈川県津久井郡について——
三井 秀人 地域区分に関する研究
——因子分析による首都圏の地域区分——
- 1972年 関 健一 日本における近代以前の国土観——仏教的国土観の展開——
朝倉 直樹 首都圏における倉庫の立地
——流通革命における倉庫の役割の変化——
- 1973年 西川 周平 過疎問題の一考察——広島県を中心として——
- 1974年 飯田 信久 土地問題の人文地理学的研究
——住宅公団の宅地開発をめぐる——
加賀 勝己 淡路島の地域構造
木崎 規子 江戸図——江戸の町の成立・発展と江戸図の関係について——
- 1975年 東 伸仁 開発と紛争——川崎流通センター建設計画を例として——
玉置 和夫 植物の民俗地理学的研究
——沖縄八重山に於ける桑ノ木の呼称と養蚕——
浜田 真之 近年に於ける別荘地開発の現状と諸問題
——伊豆半島を例として——
- 1976年 吉田 一居 知育施設の地域的研究
- 1977年 浮田 豊明 東京の都市地理——都市周辺部の住宅地の変貌——
岡嶋 徳子 都市地域における農業的土地利用
——福島県三春町における野菜の生産と流通——
豊 文章 離島における中心都市の特徴
——奄美大島・名瀬市の都市化について——

- 1978年 五十嵐敏子 地方都市における商業地域の変貌——清水市の場合
 栗崎 由子 首都圏における伝統的産業都市の景観変貌
 ——野田市の地域性と関連から——
 島元 篤郎 八重山諸島の農業構造
 高井 淳二 大都市近郊における土地問題——田無市を例として——
 滝山 幸伸 景観同化能力からみた住宅開発地域——生垣と景域——
 西沢 一晃 黒川能の風土と社会に関する一考察
 三浦 敬三 大都市の地域集積産業——品川区電球産業の構造分析——
- 1979年 小山 修 土地利用の変遷と環境条件
 柴田 匡平 農業水利システムの研究
 ——千葉県印旛沼周辺と長野県茅野市滝之湯堰——
- 1980年 山下 正行 高度成長期における地域社会の変貌
 梅沢 英子 オーストラリアの都市分布
 小林 泰 転換期の戦後開拓地
 佐藤 哲夫 沖繩本島南部の社会地理学的考察
- 1981年 加来 真 北九州市の都市環境に関する考察
 平林 啓記 長野県大町北安曇地区における農業の構造変化と地域の変貌
 小柳 治 出生力の要因分析
 後藤 寛 衛星都市の研究——豊中市を例として——
- 1982年 嶋本 明雄 大型店出店調整に関する一考察
 ——横浜市たまプラザを例に——
 橋本 勉 江戸時代前期の寺院と都市発展
 宮原 伸生 歴史的環境の保存——大宰府町をめぐる——
- 1983年 杉本 安史 人口移動における意思決定と社会的評価
 ——移動意識の構造——
 宮原 信孝 日本におけるプロテスタント教会の伝道地域
 吉田 薫 日常生活の行動空間
 今村 泰也 都市構造と都市交通体系の変化——札幌市の場合——
 黒田 祐一 地名の機能論的考察——高山村における小地名の役割——
 佐瀧 剛弘 都市交通体系における自転車の位置と役割
 鹿野 敬文 西表島の保護と開発
 田中浩二郎 防災拠点再開発と地域住民
 ——江東防災拠点再開発白鬚地区を例に——

- 広松 悟 都市化地域における河川の防災と景観保全
 ——とくに境川水系柏尾川の水害と防災を例に——
- 1984年 水野 健 公共施設の利用圏とその問題点
 ——杉並区の区立図書館と貸本屋の関係——
- 宮川 俊介 高度経済成長と開拓村——群馬県吾妻郡高山村茶屋ヶ松集落
 (開拓集落)を中心に——
- 吉井 健司 札幌の住宅市場分析
- 1984年 河本 裕子 柑橘栽培の展開と地域の変容
 ——愛媛県温泉郡中島町を例に——
- 熊走 知紀 淡路島における農業水利
 ——三原町の溜池田主水利慣行と水田三毛作——
- 1985年 小林 正夫 日本の渡船——東北地方を中心に——
- 朝倉 文子 渋谷のイメージの変遷
- 衛藤 公洋 景観要素としての屋外広告物
- 木村 恭子 埋立地の利用と都市計画の変遷
- 佐藤 潤 活火山地域の被災性およびその認識度
- 寺江 和也 鉾山の閉山に伴う鉾山集落の変容
- 長縄 忠 水産養殖業と漁村の変容
 ——陸奥湾における帆立貝養殖を例に——
- 1986年 新名 謙二 東京都における廃棄物の資源化再利用の現状と問題点
- 浅野 敏久 霞ヶ浦と環境保全
- 筏井 秀憲 観光行事としての祭りに関する考察
- 岡 裕泰 秩父山地における森林資源の管理
- 斉藤 和之 東京都区部における人口再分布
- 中川 聡史 東京大都市圏における人口移動
- 1987年 石尾 陽子 中国地方山村のうつりかわり
- 西川美和子 マスメディアと都市景観——東京原宿の変貌——
- 工藤 啓介 土地利用予測のモデル
- 鈴木 恵一 多摩ニュータウン周辺地域の変貌
- 永田 淳嗣 多良間島村落におけるサトウキビ作技術の改良普及
- 藤村 裕子 婦人就労の地理的考察
 ——農村地域の工業における婦人就労——
- 吉村 亮太 愛媛県岩城村の地誌学的研究——模索する島の姿——

- 1988年 青木 健 首都圏における大規模再開発の現状と展望
 田上 貴彦 山村地域における空間的生活行動
 大野 兼司 北海道産炭地域の変容に関する社会地理学的考察
 ——夕張市の事例——
 住本 隆弘 住宅地域形成過程に関する都市地理学的考察
 戸沢 冬樹 森林生態系からみたブナ帯山村の変容
 西澤栄一郎 農産物の地場消費の今日的諸問題——現状・運動・展望——
 前島 規子 秋川渓谷の地域社会——サイノカミ行事を中心に——
 森 真一 精神薄弱関係施設の建設に対する地域住民の対応
- 1989年 今井 真一 近世における房総台地の集落と土地利用
 ——平川村御林の空間構成と管理＝用益構造——
 小野寺 淳 中国における経済地域と地域開発
 川原 武史 交通流動からみた九州北部の地域構造
 小木田敏彦 仙台市北部の都市化
 松本 利久 大規模小売店立地による地域商業への影響
 村田 孝文 自動車交通流からみた南九州地方の地域構造
 吉永 証 大都市近郊住民の生活意識と生活空間
- 1990年 大熊 一寛 大規模スキー場開発の山村社会への影響
 ——福島県南会津郡舘岩村高杖原集落の事例——
 伊勢田昌樹 多摩市における住宅地域形成
 後藤 晋吾 東京都市圏における土地利用と立地要因の関連分析
 ——昭和56～61年産業別従業者変動の分析——
 佐々木当子 文京区小日向台地周辺における戦後の土地利用の変遷
 竹中 克行 島嶼社会の変貌——伊豆諸島の事例——
 遠山 綾子 農村における生活の変化——兼業農家社会の一体性の変化につ
 いて、千葉県君津市小糸地区の事例——
 原 真志 社会的一体性と都市化地域
 ——堺市百舌鳥地域のふとん太鼓運営の場合——
- 1991年 原田 昌彦 大都市近郊の小売商業の立地動向と交通の役割
 中川 泰志 農山村における交流型観光の導入
 池田 博之 首都圏における都市の勢力圏と中心地機能
 石村 源生 空間におけるイメージ及び行動の形成
 北田 晃司 宇部市における工業の質的転換と地域の発展との関係

- 佐藤 一幸 富士市南郊における都市化
——市街地隣接地区における商業地の形成——
- 田原 正人 東京西郊地域における中心地システムの変容
——大都市圏の構造変化と要因分析——
- 戸川 達雄 中国自動車道開通の周辺農村への影響
——自動車道開通に伴う岡山県北部への工場進出——
- 1992年 早見 敏治 農村の通勤兼業による社会的影響——岐阜県清見村の事例——
- 池澤 竜哉 大都市圏における文化施設利用の変化
- 片山 稔 我が国における LNG 利用の拡大過程と今後の可能性
——都市ガス事業に着目して——
- 萩野 和実 大阪中心部における空間構造の変化
- 富士原志奈 歴史的町並みの修景と動態保存——鎌倉市の事例——
- 松尾 秀樹 有明海の漁場利用における生態—社会関係考察
- 山本陽一郎 東京大都市圏における地域構造変容と住工混在地域
- 柳下 修一 緑地空間の変遷と分布特性——東京都世田谷区を事例に——
- 若木 孝優 三浦半島南部における自立的経営農家集積地域の形成要因と特質
- 1993年 赤石 衛 地方自治体主導による観光開発
- 伊藤 夏生 計画的都市における“遊び”の空間
——筑波研究学園都市の飲食店を中心に——
- 清水 昌人 Living Environment of Foreigners in Tokyo Metropolitan Area. 東京大都市圏における在日外国人の住環境 (英文)
- 1994年 有田 泰治 地方自治体における公共施設政策
- 櫃間 岳 都市近郊における水環境
- 丸山 祐造 国民体育大会による公共スポーツ施設整備の評価
- 1995年 梶田 真 過疎行政と地域の変容
- 久保田精一 空間的相互作用モデルの大都市圏住宅地に対する適用
- 新藤 聡 甲府市における卸売業の立地展開
- 諏訪部 優 欧米の百科事典に見る日本観及びその変遷
- 浜田 拓治 鳥取県大栄町における商業的農業の展開
- 細江 肇 岐阜県飛騨地方における輸送園芸産地の形成

修 士 論 文

- 1961年 田辺 裕 政治地域の形成と崩壊
- 1962年 森滝健一郎 愛知用水と愛知用水地域
- 1963年 王 月鏡 低湿地開発の地理学的研究——高須輪中の事例——
- 1964年 内藤 博夫 八王子機業の構造研究
- 1965年 矢田 俊文 合理化による石炭資源の放棄と産炭地域の動向
——常磐炭田を例として——
- 1967年 実 清隆 寝屋川市の都市化の研究
——大都市近郊における都市スプロールと農業の崩壊——
- 平戸 幹夫 地方自治体の開発行政と地域の変貌——深谷市を例として——
- 1969年 邵 国儲 多摩丘陵の土地利用研究
- 1970年 周 賢耕 臨海工業地帯の造成に伴う地域の変容
- 谷内 達 能登線沿線地域における交通に関する考察
- 1971年 福原 正弘 Tokyo under Economic Expansion and Transfiguration of its Suburbs
- 1972年 大谷 猛夫 東京下町スラムにおける零細自営業者の存在形態
- 三上美智子 戦後日本における米作地域の展開
- 山口不二雄 日本における牛乳の生産構造と生産配置
- 1973年 山川 充夫 加工トマト生産地域の形成
- 宮口 侗勉 飛越地域における山間部落の生活の諸相
- 1974年 権田 雅幸 行動空間としての通勤圏
- 諏訪 哲郎 界近郊における溜池の壊廃と跡地の利用について
- 千葉 立也 都市発展に伴う都市水害の激化と住民の対応
- 米田 巖 イギリス農業の地域構造
——農法的視角からみた土地利用方式の特質——
- 1975年 久保 幸夫 アーバンフリンジにおける土地利用変化
——確率過程による拡散分析——
- 1976年 西谷 陽子 東京「城東零細工業地域」の構造
- 山本 健児 地域経済と地方自治体
- 1977年 遠藤 幸子 港湾と後背地——清水港と静岡県の関係为例として——
- 1978年 荒井 良雄 地方中心都市周辺地域における購買行動
——新潟県豊栄市を例に——

- 佐藤 裕治 山村における社会集団の構造と機能
——秋田県阿仁町根子を例に——
- 中俣 均 沖永良部島における民族行事の分布と変遷
- 三浦 真 山村における建設業の展開
- 吉田 隆 離島の経済構造とその変貌——利島の場合——
- 1981年 松橋 公治 両毛地区における自動車関連下請工業の構造変化と地域の変貌
- 内藤 正典 近世の農業における肥培管理の地域性
- 松原 宏 私鉄資本による大規模住宅地開発
——東急多摩田園都市を中心に——
- 1982年 木村 琢郎 綾部市における経済構造と成長
- 吉成 直樹 集団からみた儀礼の変質と消滅
- 1983年 佐藤 哲夫 稲作地域の農業再編成の課題——干潟町と黒磯市の事例——
- 山口 太郎 東京通勤圏における都市の商業類型別立地パターン
- 山田 晴通 日刊地域紙の存立基盤
- 1986年 黒田 祐一 藤沢市用田地区における地名の体系
- 廣松 悟 東京の都心周辺地域における生活空間の変容
- 1987年 小林 正夫 農山村地域における生活空間の変容
——自動車とのかかわりで 長野県下伊那地域の事例——
- 長縄 忠 二つのアラスカ問題にみる資源領海の地理学的考察
- 1988年 石村 英雄 都市部における建物更新と地域構造変動
- 佐藤 潤 都市小河川の水害と住民の対応——横浜市入江川の災害誌——
- 浅野 敏久 環境保全住民運動の地理学的考察
——霞ヶ浦流域の住民運動を事例として——
- 1989年 中川 聡史 東京大都市圏の年齢別居住パターンの分析
- 佐藤 直行 藩政村領域の構造とその空間的展開
——陸前国柴田郡小野村を事例として——
- 永田 淳嗣 南大東島糖業とサトウキビ作の収穫機械化
- 1990年 遠藤 元 北部タイ、チェンマイ市の人口成長とその要因
- 戸沢 冬樹 木の実の生産の技術と生態——飛騨地方北部、高原川流域におけるトチノミとナラノミの生産——
- 1991年 小野寺 淳 中国農村工業の存立構造の変化——南京市江寧県を例に——
- 今井 真一 市場圏としてみた江戸の近世
- 1992年 小木田敏彦 力織機の導入と産業組合の役割

- 澤 滋久 ジャカルタのカンポン社会と環境改善
——都市改良計画での住民参加とその素地——
- 仙田 裕子 高齢者の社会関係からみた生活空間の一側面
- 原 真志 定着と領域性の相互作用——堺市百舌鳥梅北町を事例に——
- 和田真理子 住工混在地域における街区レベルでの土地利用の混在構成
——大田区大森地区における事例研究——
- 1993年 北田 晃司 大阪大都市圏郊外住民による飲食店の利用
- 田上 貴彦 東京の居住地域構造とその形成過程
- 1994年 江崎 雄治 居住環境評価からみた住民の価値意識構造
- 佐藤 一幸 開発利益の計測可能性に関する検討
- 堀 顕子 高密度住宅における緑の存続過程
- 1995年 伊藤 夏生 計画的都市における余暇施設の形成とその利用
——筑波研究学園都市とテニスコート——
- 香川 雄一 社会運動の空間的基盤
——川崎地域の変革と近代期の公害問題——
- 竹中 克行 スペインの地方間人口移動
- 松山 薫 関東地方における旧軍用地の転用について
- 百瀬 善朗 ワンルームマンションの立地に対する近隣住民の反対運動と自治体の施策的対応
- 清水 昌人 東京大都市地域における来日外国人の居住経験
——超過滞在者の居住地移動を中心に——

博士論文

- 1966年 田辺 裕 行政地域としての市町村の地理学的研究
- 森滝健一郎 河川水利に関する地理学的研究
- 1969年 奥山 好男 日本における絹業地域の形成
- 1970年 山口 岳志 都市の機能に関する地理学的研究
- 1971年 矢田 俊文 エネルギー転換期における石炭生産配置の展開
- 二神 弘 アメリカ合衆国における最近の都市化現象と都市化地域における黒人の空間構成の研究
- 1972年 大野 盛雄 ペルシャの農村に関する地理学的研究
- 1974年 福原 正弘 大都市構造の研究

- 片倉 素子 An Anthropographical Study of Saud-Arabian Bedouin Communities
- 1978年 横田 忠夫 たばこ栽培を指標としてみたわが国農業の地域的性格
- 1982年 浜 英彦 日本人口構造の地域分析
——その変動過程・転換局面・将来展望について——
- 1985年 松原 宏 民間デベロッパーの都市開発と大都市形成
久保 幸夫 地理的情報システムとその都市周縁部研究への応用
- 1988年 諏訪 哲郎 西南中国納西族の農耕民性と牧畜民性
- 1989年 山田 晴通 わが国におけるCATV（有線テレビジョン）の存立基盤
- 1993年 佐藤 哲夫 A Geographical Study on Farming Systems in Rice Growing Region of Asia（アジア稲作地域におけるファーミングシステムの地理学的研究）
- 山本 健児 現代ドイツにおける企業の立地行動
- 1994年 永田 淳嗣 沖縄離島におけるサトウキビ農業の政治生態学的研究
- 1995年 吉成 直樹 琉球列島文化の多元的構成に関する文化地理学的研究
- シュルンツェ・ロルフ・ディーター
Locational Behavior of Japanese Firms in Germany（ドイツにおける日本企業の立地行動）